

8/17 (水) 子ども議会が開催されました

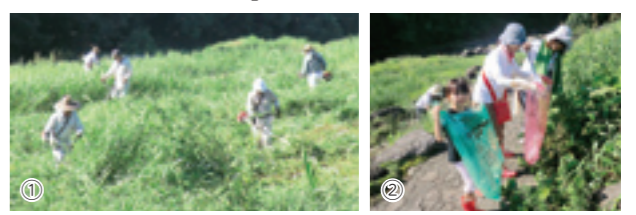
議会議場などを会場に平成23年度菊池市子ども議会が開催され、市内5中学校の代表23人が参加しました。子ども議員は、学校生活や日常生活で感じていることを執行部に問いかけました。また本会議では、子ども議員書記による委員会報告と、子ども議員委員長による代表質問が行われ、いつもとは違う緊張感に包まれていました。子ども議員にとって、議会議場に入場できたことなど、貴重な体験をすることができました。



子ども議員の皆さん

8/28 (日) 四つ葉農園の皆さんが千畳河原で清掃活動

株式会社フォーリーフジャパンの四つ葉農園の皆さんが、昨年引き続き地元の皆さんと一緒に千畳河原の清掃活動を行いました。2haもある河原を地元の人が管理されているのを知り、「いつも親切にしてくださいる滝区の皆さんの力になりたい。そして美しい里山の風景が残る千畳河原を守っていききたい」との思いから始めました。農園の皆さんは、「社会貢献活動を、人の”和(かず)”の力でこれからも広げていきたいです」と語りました。



①②清掃活動に励む四つ葉農園と滝区の皆さん
③暑い中お疲れ様でした

8/25 (木) やまもとかつよし 山本勝義さんが黄綬褒章を受章

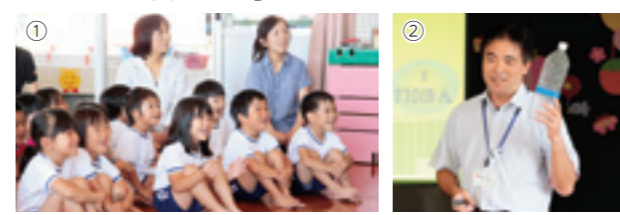
春の叙勲で山本勝義さんが黄綬褒章を受章されました。建築大工として長年にわたり職務に精励され、またその卓越した技能が認められたものです。平成21年には、厚生労働省から「現代の名工」に選ばれた山本さん。今回の受章にあたり、「これからはさらに在来工法の技術の推進に努力し、後継者の育成にも努力していきたい」と今後の抱負を述べました。受章おめでとうございます。



受章した山本勝義さん

9/6 (火) 泗水幼稚園で「水のお話し会」開催

「水のお話し会」は泗水幼稚園で開催され、年長児と保護者約30人が参加しました。このお話し会は、就学前の子どもを対象に、水に親しみながら節水の意識を高めることを目的とした熊本県の事業です。お話し会では子どもたちに水の大切さを伝え、プロジェクターを使った水のクイズでは「くまモン」が登場。子どもたちを楽しませていました。参加した子どもたちは「『くまモン』クイズが面白かった。水は大事に使います」と話しました。



①講師の話の聞く子どもたち
②講師の三牧公久さん(熊本県職員)
③水がきれいになる仕組みを習いました

体指のページ

体指です よろしく

No.17

問い合わせ先
菊池市
体育指導委員
協議会広報部
☎0968(25)7234

体験教室

現在、本市では「総合型地域スポーツクラブ」設立へ向けて事業を進めています。体指を中心とする準備委員会では、いろいろな人の協力を得ながら、各種の体験教室を実施しています。体指は、指導者としてあるいは補助者として参加し、参加者の声を聞いています。



基礎から教えていただくことができました。弓道場に入ると心地よい緊張感があり、凛としたすがすがしさを感じました。矢が的に当たったときは、何ともうれいものです。菊池北小5年生の池田くんは、小中学生の部で皆勤賞でしたが、一般



の部の時も参加して、一生懸命弓を引いていました。「楽しいです」と言う時の笑顔がとてもさわやかでした。一般の部では、「緊張感があり、精神統一をする気持ちよさを感じた。続けたいと思った」「難しかったけど、楽しかった」「やった後の爽快感があり、またやりたいという気持ちになった」などの感想を聞くことができました。みなさん充実した時間を過ごされたようです。



ストレッチ・ソフトエアロ
20歳代から60歳代までの15人の参加がありました。体指も4人参加しました。初回に「体がこわった」と言われていた人たちも、2回、3回と回を重ねるごとに体も柔らかくなり、「形が整ってきている」とは先生の評です。こちらから見ていても、参加者の表情がだんだん明るくなっていくのが分かりました。



レガッタ大会に参加

市民ふれあいレガッタ大会は9月11日、班蛇口湖で行われました。運営を全面的にポート協会が行うようになってからは、体指はもっぱら選手として参加し、大会を盛り上げてきました。昨年に続き、今回も精鋭を募り3チームが出場しました。この大会も12回になり、常連チームもありますが、ますます発展するといいなと参加するたに思います。なお、体指の1チームと市議

チームは、9月24日・25日に兵庫県豊岡市で行われた「第20回全国市町村交流レガッタ大会」に参加してきました。これは、全国でポート場を有する市町村が交流のために開催しているものです。本市からは初めての参加でしたが、何年後かには本市での大会を開くということもあり得ます。そのつもりで競技ばかりではなく、運営の仕方などもしっかりと見てきました。



新体操
ポールやリボンを使った新体操にちびっ子たちが挑戦しました。リボンを使った体操では、子どもならではの柔軟性で、息の合った演技を見せてくれました。

体指のつぶやき

私はスポーツについて考えてみたとき、最近「これやってます」と言えるスポーツが無いなと思いました。小学生のころ部活動をやっていましたが、大人になるにつれてスポーツをする機会がなくなってきました。今では、地元の運動会や駅伝大会などに出る程度です。正直「好きなスポーツは？」と聞かれると、続けてやっているスポーツや特技もないので返事に困ってしまいます。そんな私ですが、「熱中できるスポーツ」がある人は、生き生きしているし健康的で仲間が多いイメージがあり、素敵だと思えます。一つの試合に感動したり、悔しい思いをしてもそれに負けず努力したり、勝つてうれしくなったりできるのもスポーツだし、人間を成長させてくれるものだと思います。だから私もまずは「やってみよう」と思っています。私たちが体育指導委員が普及に努めているニュースポーツは、そんな私にぴったりだと思えます。これから、自分も楽しみにしながらニュースポーツを皆さんに広めていきたいなと思えます。(S・S)